

2022年度 社会学科 卒業論文報告会



1. 開催日時:2023年1月30日(月) 13:00~14:50
2. 開催方式:ハイブリッド形式(対面でもオンラインでも参加できます)
対面:1号館3階131教室
オンライン:Google Classroom【2022年度 社会学科 卒業論文報告会】

クラスコード:**33hcl6f**

3. プログラム

13:00~13:05 はじめに

13:05~13:30 ゼミ代表論文の紹介

13:30~14:45 系代表論文の報告

13:30 サービス業から男性が遠ざかることへの一考察:
ジェンダーステレオタイプ脱却の鍵を探る
大塚 彩音(村上彩佳ゼミナール/文化・システム系)

13:55 子どもの貧困と「心のよりどころ」:
ファミリー・グループホーム「石井ホーム」の事例
半沢 歩(永野由紀子ゼミナール/生活・福祉系)

14:20 国道の記憶と表象:
国道16号線のエスノグラフィ
藏座 龍丸(菱山宏輔ゼミナール/地域・エリアスタディーズ系)

14:45~14:50 まとめ

4. 備考

- ◇ 大教室でのハイブリッド形式のため、オンライン参加者は音声聞き取りにくくなる可能性があります。特に1年生と3年生は、対面で参加することを勧めます。
- ◇ 要旨集などの資料はすべてGCにアップされます(紙資料は配付されません)。対面参加者で資料を確認したい人は、電子機器を持参してください。

終了後、1年生は…「2022年度社会調査実習 A クラス分け GC」
([qnu7uwv](#))へ移動しましょう。



2022年度 代表論文一覧

文化・システム系

秋吉ゼミ	田邊 隆史	ひとり親家庭における進学期待生成メカニズムの検証 ——ふたり親家庭との比較を通して——
金井ゼミ	小原 千佳	転職によって生じる収入および仕事満足度の変化 ——自発的・非自発的転職に着目して
後藤ゼミ	内田 妃南	趣味の回答が自己形成にもたらす影響 —現代人にとって読書を趣味と述べる意味—
嶋根ゼミ	駒澤 海成	現代人の合理的思考のメカニズム—科学的認識の落とし穴—
広瀬ゼミ	藤本 朱音	自治体における社会教育諸施設の組織的連携の可能性 —〈外なる〉トライアングルの事例としての長野県における MLA 連携を題材として—
村上ゼミ	大塚 彩音	サービス業から男性が遠ざかることへの一考察 ——ジェンダーステレオタイプ脱却の鍵を探る

生活・福祉系

勝俣ゼミ	野田 康太	育児休業を取得したことによって生じた仕事観や時間意識の変化 —育児休業取得のプロセスを踏まえて—
駒崎(山本)ゼミ	村田 陸玖	少年犯罪の起こる原因と背景 ~新聞記事とアニメに着目して~
小峰ゼミ	藤岡 史絵奈	ベトナム人技能実習生にとってのベトナム寺院の役割に関する質的 研究—アジール機能と心の拠り所機能に注目して—
永野ゼミ	半沢 歩	子どもの貧困と「心のよりどころ」 ~ファミリー・グループホーム「石井ホーム」の事例~
樋口ゼミ	伊平 光希	山古志地域における共生と交流の設計について —やまこし復興交流館おらたるの事例から—
馬場ゼミ	西脇 有咲	ヤングケアラーが”見える”社会にするために ~真に求める支援とは~

地域・エリアスタディーズ系

大矢根ゼミ	(氏名非公開希望)	退職後、教育基本法改正反対デモに参加した退職女性教員 ~旧広島師範大学附属校卒業生の自立した人生~
霧ゼミ	沖山 彩未	現代社会における自然、特に山や森林とのつきあい方の再考: 神奈川県相模原市の事例から
菱山ゼミ	藏座 龍丸	国道の記憶と表象—国道 16 号線のエスノグラフィ